

■米国：カリフォルニアのインバランス市場拡大で大きな便益と発表

2017年10月18日付のCAISO（カリフォルニアISO）の発表によると、2017年第3四半期における米国西部で運用されているEIM（エネルギー・インバランス市場）拡大による便益は約4,000万ドルとなる。2017年第3四半期に新たに加わったメンバーは5社で、これに伴い、これまで活用されていなかった2,333万kWhの再エネ電力は9,986tの二酸化炭素削減を支援した。2014年11月にCAISOとパシフィックコープ社で開始されて以来、累計で約2億5,500万ドルの便益があったと試算されている。オレゴン州のポートランド・ゼネラル・エレクトリック社は、2017年10月1日よりEIMへの参加を開始しており、第4四半期の報告でその便益が掲載される。